



共 済 と 保 険

三九年六月号目次

◇口絵写真・海外訪問―北アメリカを見る

◇ 〃 ・田草月（みなづきにちなんで）

◇グラフ・生保・簡保・農協の三十八年度

巻頭言・地震保険は政府が推進者たれ……………（一〇）

交叉点・	
免許証に保険を……………	木村英世……………（一二）
晩夏漫筆……………	戸倉一樹……………（一三）

東南アジアの協同組合保険事情（三）……………酒井善七（一七）

インフレーションと社会保障（二）……………岡部寛之（二八）

損保の三十八年度事業概況……………坂井幸二郎（三三）

—質疑— 関東大震災と生保への影響……………（四三）

—応答—



122

特集 懸案の漁災法実現

(四四)

時間と保険(4)

庭田 範秋(五三)

地震保険はいつできるか

(五六)

アメリカで営業されている保険種目(4) 所

倉 蔵(六一)

時言月評

(六五)

望
共済・全済連、日火連の三十八年度総会
生保・厚年法改正、廃案となる。生協が地協に広報計画の提出を求む。生協第五十六回総会。リアマAOSに八〇名希望

損保・保険審議会第二三回計理部会。新潟地震に義捐金二億円。ふえた代理店の合併

(七〇)

展

簡保・三十八年度の収支状況。大阪郵政で最高優績者会議

図書室

・ 現代資本主義と保険・世界の保険市場

(七六)

保険統計(生保資産、損保資産、簡保年金資金、生保契約成績、損保元受成績、簡保契約成績)

(七八)

編集後記

(八〇)